

鹿島田踏切の混雑解消を求める要望書

鹿島田踏切は、朝の混雑時には一時間に40分以上も遮断する「開かずの踏切」です。開かずの踏切の事故件数は他の踏切の約4倍であり、国が踏切道改良促進法に基づいて全国1,000箇所以上の踏切を指定した中に、鹿島田をはじめ南武線の踏切が11ヶ所含まれています。法指定された踏切道については、2020年度までに改良を行うか、踏切道の改良に要する期間等を定めた踏切道改良計画に従って改良を行うことが義務付けられます。

しかし川崎市が計画している南武線の連続立体交差事業は完成までには20～30年が予想されるため、緊急の対応としてJRの踏切改善が求められます。鹿島田踏切の遮断時間を調査したところ、下りは50秒なのに対して上りは1分50秒であり、ホームに列車が停止している時間分多くなっていました。これは「賢い踏切」への改良が済んでいないか不十分であることを示しています。また、遮断時に待機している多くは自転車利用者であり、開いている短い時間に多くの自転車を通すためには踏切道の拡幅が必要です。少しでも安全に、少しでも混雑を解消し安心な踏切にするために、下記の通り要望します。



要望事項

1. 鹿島田踏切の混雑時の「開かずの踏切」状態を早急に改善すること
2. 鹿島田踏切の踏切道（歩行者通路）を拡幅すること

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

取扱団体：鹿島田・新川崎まちづくりの会

事務局：佐藤好行 川崎市幸区鹿島田 1-4-58 電話 080-1225-6411